

平成 23 年 3 月 14 日

各 位

株式会社レイズインターナショナル
代表取締役社長CEO 西山 知義

「東北地方太平洋沖地震」による当社への影響について

平成 23 年 3 月 11 日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」におきまして、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

地震による影響につきまして、現時点での当社状況を、下記の通りご報告申し上げます。

記

当社の被害の状況について

当社チェーン全 1,209 店舗の被害状況を確認した結果、3 月 13 日(日)までで、全 1209 店舗中、1,125 店舗で営業を実施しております。

一部店舗にて、停電や地盤液状化の影響が確認されているものの、現時点における深刻な人的および火災被害はございません。また、東北エリアの物流センターが地震の影響により、稼働停止となっておりますが、他エリアのセンターにて、物流は確保できる見通しとなっております。

今後の対応について

一部店舗にて、お客様、お取引先や従業員の安全確保または計画停電による休業あるいは営業時間の変更を行わせていただきます。お客様、お取引先や従業員の安全を第一に、営業が継続できるよう、全社一丸となって努めてまいります。休業、営業時間変更については、店頭にてご連絡させていただきます。店舗をご利用される際には、各店舗へご確認いただきますようお願い申し上げます。

節電対策について

節電のため、本部オフィスの消灯および店舗内空調温度を通常より 2℃下げて営業させていただきます。また、店舗の外部看板等の消灯を実施いたします。(一部店舗では、設備等により実施できない場合がございます。)

現在、危機管理委員会を設置し、店舗運営に関する対応に取り組むと同時に、寄付や義援金についても、実施に向け検討中です。お客様やお取引先には、ご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解の上、ご了承いただきたくお願い申し上げます。

改めて被災地におかれましては、一日も早い復旧と皆様のご無事と健康を心よりお祈り申し上げます。

以 上